

このページの番号は消した.

空白ページが望まれた場合は空行でいい.

はじめ

このページは 0 にセットした.

これから数学・物理レポート用の L^AT_EX テンプレートを作ってみたいと思う. 字下げは 1 文字にしてあるが, しばらく変更しないとする.

まずは書式. 基本的に太字と下線以外, 英字のみ対応できる.

Basic *Italics* *Forced italics* **Bold** Underline

基本 太字 下線

- 箇条 (番号なし)
 - 箇条
1. 箇条 (番号あり)
 2. 箇条

句点については, “コマ”, ドット...

0 節・段落

setcounter で-1 にセットしたのでこの節は 0 になる. counter は, 現在の状態を変更する.

0.1 Subsection

Subsection 1

0.2 Subsection

Subsection 2

1 公式

文章の中で公式を書くのは $E = mc^2$ のように, また独立の行で

$$E = mc^2$$

このように実現する.

またもう一つ独立な公式の書き方は

$$1 + 1 = 2 \tag{1}$$

このようである. そこに番号はついてある.

$$U_k = \frac{1}{2}mv^2 \tag{2}$$

引用する場合 (1) は, “label” を使う. この二つの様式を活用して, 見やすいレポートが作れる. また, 上付き文字と下付き文字も, それぞれ集合して

$${}^{i_1 i_2 \dots i_p}_{j_1 j_2 \dots j_q} T^{i_1 i_2 \dots i_p}_{j_1 j_2 \dots j_q} = T(x^{i_1}, \dots, x^{i_p}, e_{j_1}, \dots, e_{j_q})$$

このようにも表現する.

積分は \int で, 分式は $\frac{a}{b}$. 上付き *upper* と下付き *lower* はこのように書き, 積分の上下限も同じ.

$$\int_0^1 \frac{dx}{e^x} = \frac{e-1}{e}$$

ギリシア小文字は ω, δ で, 大文字は Ω, Δ で書く.

三角関数, 対数関数等特殊な関数は, backslash が必要となる: $\sin(\beta), \cos(\alpha), \log(x)$.